

令和6年7月18日

岩手県病院薬剤師会 会員各位

岩手県立病院薬剤師会  
会長 勝馬田 康昭  
学術部長 及川 尚子

## 第63回岩手県立病院薬学会のご案内

時下、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より当会の活動につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび「第63回岩手県立病院薬学会（第8回岩手県立病院総合学会）」を下記のとおり開催するはこびとなりましたのでご案内申し上げます。  
県立病院の会員以外で参加を希望される方は下記ホームページURLより、申込方法および参加費の支払い等をお願いいたします。  
なお、研修単位につきましては、第63回岩手県立病院薬学会の受付にて、ご希望される研修単位についての手続きをお願いいたします。

### 記

日 時： 令和6年9月7日（土）  
会 場： 小田島組☆ほ～る（いわて県民情報交流センター アイーナ7F）  
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 Tel:019-606-1717  
会 費： 3,000円  
参 加 申 込： ホームページより参加申込および参加費をお支払い下さい。  
申 込 期 限： 令和6年9月5日（木）  
ホームページURL： <https://sougou-iph.ivory.ne.jp>（第8回県立病院総合学会）

担当 岩手県立中央病院 薬剤部次長 大村雅之  
(岩手県立病院薬剤師会 総務部長)  
電話： 019-653-1151 (5450)  
FAX： 019-605-8711  
E-mail： [masayuki-omura@pref.iwate.jp](mailto:masayuki-omura@pref.iwate.jp)

## 学会プログラム

開会 (13:30)

● 会長挨拶 (13:30~13:40)

● 一般演題

(13:40~15:30) ※1 演題：講演時間7分、質疑応答3分の予定です。

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. 吸入指導確認シートを用いた地域連携の取り組み                          | 胆沢病院 小野寺 美佳子 |
| 2. 気仙地域における精神科患者の対応の現状と課題                          | 大船渡病院 三浦 広之  |
| 3. 当院における退院時薬剤情報連携の取り組みについて                        | 二戸病院 渡邊 かの子  |
| 4. 骨折リエゾンサービスにおける当院薬剤師の取り組みについて                    | 中央病院 長井 芽衣   |
| 5. 閉鎖式薬物移送システムのファシールおよびケモセーフ使用下における環境モニタリング調査結果の比較 | 千厩病院 和賀 信継   |
| 6. 抗 VEGF 抗体薬関連尿蛋白に対する PBPM と評価                    | 宮古病院 柳谷 祐甫   |
| 7. アミノレプリン酸塩酸塩の適正使用における薬剤師の役割                      | 磐井病院 嶋崎 はるか  |
| 8. 乳房外パジェット病に対するモーズ親水クリームの使用経験                     | 久慈病院 竹澤 信也   |
| 9. 多剤併用化学療法で生じたアレルギー様症状の原因薬同定に皮膚プリックテストが有用であった 1 例 | 中部病院 畑中大知    |
| 10. 当院精神科病棟における経口 LVFX の使用状況調査                     | 一戸病院 吉田 裕梨   |
| 11. 当院におけるバンコマイシン TDM の取り組み                        | 釜石病院 神田 麻奈伽  |

● 特別講演

(15:50~17:30)

「妊婦・授乳婦への薬物療法の考え方」

講師 妊娠と薬情報センター 薬剤師 八楯 奈穂 先生

### ※研修単位

認定：日本薬剤師研修センター認定研修2単位（申請中）

日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度（Ⅱ-6：1単位、V-3：1単位）

（どちらか一方のみ）

共催：岩手県病院薬剤師会、岩手県立病院薬剤師会